

ふかき心を起して

図書館長 黄色 瑞華

8月18日の日没時、私はタクシーをとばして、伊勢の外宮に向っていた。皇學館大学での学会前夜のことだった。

芭蕉の『野ざらし紀行』に、「暮^{げくう}て外宮に詣^{とりい}侍りけるに、一の華表の陰ほのくらく、御燈処々に見えて、『また上もなき峰の松風』身にしむ^{ばかり}計、ふかき心を起してみそか月なし千とせの杉を抱くあらし」とあり、その景に出会うためだった。

貞享元年(1684)秋八月晦日、法体の芭蕉は「僧尼遥拝所」に立ち、眼前の景の奥なる西行の「深く入りて神路の奥を尋ねれば又うへもなき峰の松風」(千載集・山家集)に思いを寄せ、「ふかき心」を起したという。

陽暦8月18日、月は三日月だったが、静かな外宮前の薄暮に、御燈が所々に見え、かすかに渡る清風にしばし魂をうばわれた思いだった。

私をはじめ『野ざらし紀行』に接したのは60年も前、高校生の時だった。そして、私をこの道深くに強く誘いかけたのは、この「ふかき心を起して」の一句だった。

『無名抄』に撰津の渡^{わたのべ}辺に「ますほのすすき」のことを知っている僧がある、ということを知ったことがあるというひとりの老人の言葉に登蓮^{とうれん}法師は、はかない命、私の命も渡辺の聖の命も雨の晴れ間など待つてはくれない。」と言い残して、他の制するの^とも聞かずに、雨中に消えていった、という逸話がある。

この逸話のあとに、長明は「いみじかりけるすき者なり。さて本意のごとく尋ね会ひて、問ひ聞きて、いみじく秘蔵しけり。」と述べている。

長年心^{こころ}にかけ、求め続けていた「ますほのすすき」とその実に出会う^ま機会は今をのがしては^なない。そう考えた登蓮の内なる確かな一途の心に、私は上もなき美^{うつく}しさを覚える。

学会での役割は総会で、閉会の辞を述べる^のことだけだったが、芭蕉が「ふかき心」を起したという外宮の夕景に出会えるのは、年齢的にも体力的にも、2010年の8月18日以外に考えられず、それこそ胸ふくらます^{こころ}思いで出かけたの^のだった。私は外宮の夕景の中に、学究生活の原点を確認し、登蓮の逸話と自身の行為を重ね合わせ、この日の自分が「いみじかりけるすき者」であるかに思えたの^のだった。

11月の開館日のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

図書館開館時間

□=9:00~21:00

■=9:00~19:00

■=9:00~17:00

■=休館日です



新プラットフォーム「SciVerse」で論文を探す

2010年8月より利用可能になった SciVerse は ScienceDirectと Scopus を統合した新しいプラットフォームです。ScienceDirectと Scopus はそれぞれ SciVerse ScienceDirectと SciVerse Scopus にリニューアルされました。

< SciVerse Hub >

SciVerse Hub という統合検索画面から両方のデータベースを同時に検索することができます。

検索結果は重複した情報を除去したものが表示されます。



上の検索窓は統合検索用です。統合検索した場合には「フルテキスト」「アブストラクト」「ウェブ情報」をそれぞれアイコンで区別して一覧表示されます。

下の検索窓はメソッドサーチ機能でフルテキスト内の method(手法・方法)セクションだけを検索することができます。実験計画作成時などに効率的な文献の検索が可能です



検索結果には、典拠を示すアイコンが表示されます。



= SciVerse Scopus による結果



= SciVerse ScienceDirect による結果



= ウェブ情報

< SciVerse ScienceDirect > < SciVerse Scopus >

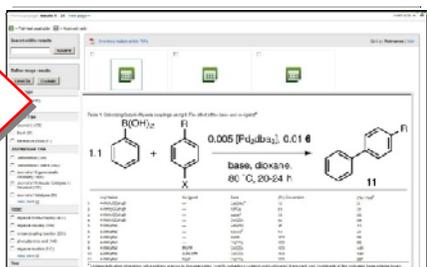
上部のタブから「SciVerse ScienceDirect」「SciVerse Scopus」の個別のページへと移動できます。

SciVerse ScienceDirect

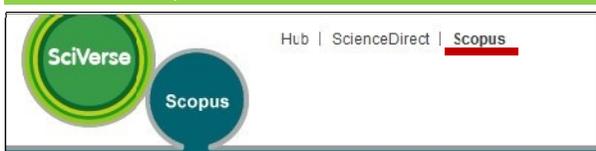


SciVerse ScienceDirect は通常の検索のほか、イメージ検索も可能になりました。

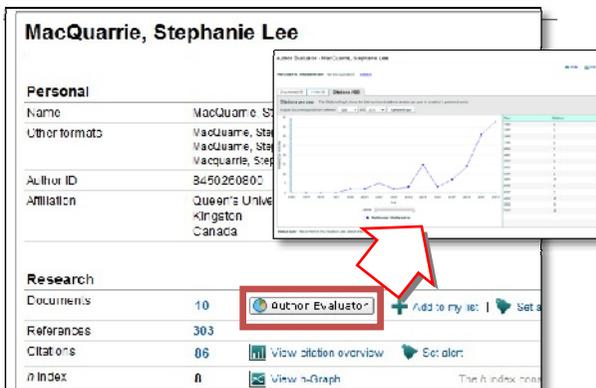
検索結果にカーソルを重ねるとイメージを参照できます。



SciVerse Scopus



SciVerse Scopus では新機能として「author Evaluator」が追加されました。この機能では著者の研究成果を様々な角度からグラフ化して表示することができます。





ライブラリアンお勧めの一冊

「小惑星探査機はやぶさの大冒険」

山根一眞 著 : 開架図書(3階) : 538.9//Y36

著者は「メタルカラーの時代」などを書いたノンフィクション作家。

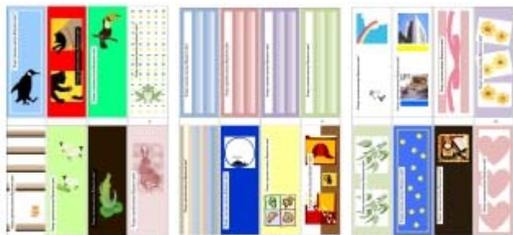
本書は、「はやぶさ」が、2003年5月の打ち上げから、幾多のトラブルを乗り越えて、星のかけらを持って2010年6月に地球に戻るまで7年間を書いたものです。平易な文章で書いてあり、宇宙の知識がなくても楽しく読めます。この本を読んで「わくわく、はらはら、やきもき」を感じてみてください。社会に出て彼ら宇宙科学技術者達の努力にきっと勇気をもらえそうです。

しおりが新しくなりました

図書館で配布しているしおりに新しいデザインが加わりました。

絵柄は24種類、裏面はちょっと役に立つ豆知識からお勧めの本の紹介までお得な情報が載っています。

館内数か所で配布していますので、読書の友としてご自由にお持ちください。



「図書館と県民のつどい埼玉2010」に参加しました

10月2日さいたま市文化センターにおいて開催された「図書館と県民のつどい埼玉2010」に参加しました。「漢方医学古書と道具」のテーマのもと「解体新書序図」などの貴重資料や、薬にまつわる道具を紹介。

また、県内の公共図書館、埼玉県産業労働部と協力し、ビジネス支援関連資料の展示や大学で実施している社会人向け入試情報・公開講座情報などを提供しました。

展示品の説明を熱心に聴かれる方や資料を持ち帰る方などの姿が見られ、大学図書館を知っていただく貴重な機会となりました。



図書のごぼう <図書館活用講座>

定期発行される専門資料 - 和雑誌(1階学生雑誌コーナー)

高い専門性を持つ記述と速報性を併せ持った資料が「雑誌」です。

大学では一般的な内容を取りあげた雑誌だけでなく、専門的な内容を取り上げた学術雑誌を数多く購入しています。雑誌には一つの分野に対する動向や事例を取り上げた記事が載せられており、研究結果を報告する論文も掲載されています。

レポート作成の参考文献としてだけでなく、時事問題の把握に、就職活動の指針として様々な分野で役に立つ資料といえるでしょう。

なお、2010年の9月に雑誌の配架場所を変更し、教育関係以外の和雑誌をひとまとめにしてわかりやすくなりました。



後期ガイダンスを実施中です

図書館では前期に引き続いて、後期もガイダンスの申し込みを受付けております。

内容は図書館の基礎的な使い方のほか、応用編としてレポート・論文作成のための文献検索、各種データベースの利用方法も案内します。内容については、ご要望に合わせて変更できますのでお問い合わせください。

ゼミや授業のほか、研究室単位など少人数グループでも受付しております。

申し込みは**図書館 1階カウンター**で直接申し込んでいただくか、

Eメール(library1@josai.ac.jp)、もしくは**内線 1152** までご連絡ください。

日経テレコン21 講習会

日時 11月11日(木)15:00~16:30

場所 図書館3階グループ学習室(定員30名)

日経テレコン21は日経新聞の記事や、企業情報などが検索できるデータベースです。

今回の講習会では、専門の講師による講義と実習に加えて、日経BP記事検索による雑誌記事の検索方法も合わせて紹介します。

医中誌 web 講習会

日時 11月17日(水)

第一部 大学院・教員コース 15:00~16:30

第二部 1~5年生コース 16:40~18:10

場所 薬学棟18号館パソコン学習室(18-103)

医中誌 web は医学中央雑誌の web 版で、医学・歯学・薬学など、730万件の論文情報を探すことができます。

申し込みは**図書館 1階カウンター**または Eメール(library1@josai.ac.jp)で受付けております。

今月の図書館展示 身近な薬 “漢方”を知ろう

漢方医学とは古代中国の医学を基に、日本で発展してきた医学体系です。

そして漢方医学の『症状を体全体でとらえる』という思想のもと、長年にわたる経験と実践の集積が処方となっており、知られているのが漢方薬です。

最近では病院で漢方薬を処方するところも増えており、今まで以上に接する機会が増えていくことでしょう。

そんな漢方薬ですが、その材料は意外にも身近なものが数多く使われていることをご存知ですか。

今回の図書館展示は「身近な薬 漢方を知ろう」をテーマに漢方医学の思想と材料に焦点を当てています。

★図書館1階 常設展示コーナーでは薬の道具や漢方古書類なども展示しています。合わせてご覧ください。



図書館彙報

- 「国勢調査」「ノーベル化学賞」「スーパー耐性菌」をテーマにしたミニ展示を催しました。
- 下條文庫を経済大学院資料から図書館3階へ移動しました。
- 「Pharmacopsychiatry」、「Synfacts」のトライアルを実施中です。(11月30日まで)
- 「International Encyclopedia of Education 3rd ed. (教育の国際百科事典 第3版、電子ブック)」を購入しました。SciVerse ScienceDirect より閲覧できます。
- 地域の図書館の所蔵・貸出情報などを検索できる「カーリルアカデミア」をリンク集に追加しました。
- SpringerLink の講習会を実施しました。当日配布の資料がありますので、ご希望の方はカウンターにお申しつけください。
- 10月8日に「教育著作権セミナー」、10月27日~29日に「図書館等職員著作権実務講習会」へ参加しました。
- 10月10日に同窓会創立40周年記念式典があり、多数の同窓生が図書館を見学に訪れました。
- 10月30日、31日に鶴ヶ島図書館まつりに参加し、漢方古書の展示や大学グッズの販売を行い、城西大学の広報を行ないました。
- 11月3日に図書館公開講座を開催します。